

## 第1学年 国語科学習指導案

日時 平成24年9月27日(木) 5校時  
児童 1学年 男3名 女2名 計5名  
授業者 工藤洋子

〈育てたい主となる能力〉

文章の内容と自分の経験とを結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表し合うこと。(読オ)

〈単元を貫く言語活動〉

校庭で見つけた小さな生きものを「場所」「特徴」「方法」について「いきものカード」にまとめる。

- 1 単元名 いきものカードをつくって、かりしょうのみんなにおしえよう  
教材名 みいつけた(光村1年上)

### 2 単元について

#### (1) 教材について

教科書教材「みいつけた」は、文章全体を見ると、「どうしたら、みつけることができるでしょうか。」という問いに対し、三種類の虫についての答えが並記された構成となっており、事柄の順序が分かりやすく説明されている。また、「場所」「特徴」「方法」についてどの虫についても書かれており、観点をとらえることも大事である。さらに、「～すると、みつけることができます。」という文型が繰り返されており、自分が見つけた生き物についても、同じように言語化したり、自分の体験が実際に書いたり話したりすることで相手に伝わるという経験をしたりできると考える。

単元を通して、他者に「いきものカード」を使って見つけた生き物を紹介するという目的を持つことで、並行読書を通してより多くの本を読み、情報を得る楽しさを味わうとともに事柄に気をつけて読み、語と語や文と文との続き方に注意し、経験を結びつけてつながりのある文章を書くことにも慣れることができるものと考えられる。

#### (2) 児童について

子どもたちは、「読むこと」の学習として、「はなのみち」では挿絵を読む活動をしながらかのり内容や会話を想像したり、続きの話を考え広げたりしながら読む学習をしている。「おむすびころりん」では、物語の持っているリズムの心地よさを感じながら音読を楽しみ、簡単な身振り手振りを入れて、グループごとの発表を行った。

「問いを持つ」ことについては「なぞなぞあそび」で、「問いを持ち、それに答える」ことについては「くちばし」で学んできている。「くちばし」では、並行読書で読み進めてきた中から、気に入った動物の部位について「問いと答え」の形式でクイズ作りを行った。

平仮名については、読み書きの困難な児童が1名いる。どう表現をしたいのか話を聞いて、それにあった内容を書くサポートをしながら授業を進めているところである。読書については、入学時からの読み聞かせや学級文庫の充実を図り、読書への興味を喚起し、楽しく読書する態度を目指しているところである。

### (3) 指導について

本単元では、説明の順序や内容を考えたり自分の経験と結び付けて読む楽しさを味わい、つながりのある文を書くことに慣れ、内容を理解する力を育てるため、「いきものカードを作る」という言語活動を行う。

#### 【わかる】

- 文章構成上の順序に沿って、内容の大体を読む。
- ・教材文が三つあることを理解するために、虫ごとに分けて教材文を提示する。
- ・文章構成上の順序（場所、特徴、方法）になっていることに気づくようにするため、三つの教材文を照らし合わせる。

#### 【できる】

- 説明文の構成上の順序を考えながら、自分が見つけた生き物について説明文を書く。

#### 【かかわる】

- 友だちの発表を聞いて初めて知ったことや表現のよさについて互いに伝え合う。

#### 《ブックトラックに用意した本の一部》

番号	書名	著者	番号	書名	著者
1	バッタ・カマキリのなかま	海野和男	11	おおきくなると	海野和男
2	アリ・ハチのなかま	海野和男	12	さわってみよう	海野和男
3	セミ・カメムシのなかま	海野和男	13	さがしてみよう	海野和男
4	トンボのなかま	海野和男	14	カブトムシ セミ	矢島稔
5	チョウのなかま	海野和男	15	クワガタムシ	矢島稔
6	むしのきほん	海野和男	16	地面の下のいきもの	松岡達英
7	むしのなかま	海野和男	17	バッタのくらし	小田英智
8	ダンゴムシみつけたよ	皆越ようせい	18	カマキリ	小田英智
9	どこにいるの？シャクトリムシ	新開孝	19	アリの一日	七尾純
10	教科書に出てくる昆虫	岡島秀治	20	スズムシ	小田英智

### 3 単元の目標

全 8 時間

- 説明文を進んで読んだり、経験と結び付けたりしようとしている。【関心・意欲・態度】
- 説明の順序や内容を考えながら、内容の大体を読むことができる。【読イ】
- ◎ 文章の内容と自分の経験とを結び付けながら読むことができる。【読オ】
- 事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。【書イ】
- 文の中における主語と述語との関係に注意して文章を書くことができる。  
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項（1）イ（カ）】

### 4 学習指導計画

	学習内容と主な学習活動	評価規準			
		関・意・態	読む	言語	書く
一次	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元のねらいを知り、学習の見通しをもつ。</li> <li>・ 知っている虫について発表する。</li> <li>・ 教師の範読を聞き、全文を音読する。</li> <li>・ 3種類の虫について書かれていることを知る。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(全1時)</p>	○			
二次	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 挿絵と文章を対応させながら全文を読み、大体の内容をとらえる。</li> <li>・ 書かれている内容について色分けをする。</li> <li>・ 問いを理解し、答えにあたる部分を読んだり、それらの文を視写したりする。</li> <li>・ 「場所」「特徴」「方法」の順で説明していることを知る。</li> <li>・ 知っていたことや初めて知ったことを発表する。</li> <li>○ 教科書の文章を参考にしながら、他の虫についての説明文を作る。<b>(本時)</b></li> </ul> <p style="text-align: right;">(全5時)</p>	○	○	○	
三次	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書の文章を参考にしながら、自分の選んだ虫についての説明文をいきものカードにまとめ、発表し合う。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(全2時)</p>		○	○	○

5 本時の指導

(1) 目標

教科書の文章がどの順番で書かれているのかを考え、虫について説明文を書くことができる。

(2) 研究に関わる手立て

【わかる】教科書の文章を参考にし、文章構成上の順序（場所、特徴、方法）になっていることがわかる。

【できる】教科書の文章の順序により、虫について説明文を作ることができる。

(3) 評価

評価規準		努力を要する児童への手だて
A	B	
教科書の文章の順序を理解し、文章の内容と経験とを結びつけて考えながら説明文を書いている。	教科書の文章がどの順序で書かれているのかを考え説明文を書いている。	教科書の文章を参考にし、言葉を当てはめて文を考えたり、教師が用意した文を視写して説明部分を仕上げたりする。

(4) 展開

過程	学習内容 ・ 学習活動	・ 支援 ◎ 評価
導入  5分	1 前時までの学習を想起すること ・教科書で3種類の虫について学習したことを確認する。  2 本時の課題を確認すること  いきものカードをかこう。	・今までの地図を見せることによって意欲を持たせる。
展開	3 課題解決の見通しをもつこと ・既習の虫について観点別にまとめているカードを並べ替え、表を作る。  4 課題を解決すること ・表を横に読んだり縦に読んだりし、何について書かれているのかをまとめる。	・並べ終えたカードを音読し、正しいかどうかを確認できるようにする。  ・「どこ（場所）」「どんな（特徴）」「どうしたら（方法）」について、気づけるようにする。  【わかる】

35分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アリについての説明文を、「どこ」「どんな」「どうしたら」の順に書く。</li> <li>・ 完成した説明文を発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内容ごとに思い出させながら文を書くようにする。</li> <li>・ 児童の書く速さに合わせて板書し、そのまま視写しても、自分で考えて書いてもよいこととし、説明文を書き終えるようにする。</li> <li>・ 説明の部分は、知っている範囲で書かせたり、文型を示し、表記などを個別に指導したりする。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【できる】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一人ずつに資料を持たせる。</li> <li>・ 表現の仕方などの違いに気づかせるようにする。</li> <li>・ 「どこ」「どんな」「どうしたら」の内容になっているか考えながら聞くようにする。</li> </ul> <p>◎教科書の文章がどの順番で書かれているのかを考え、説明文を書いている。</p>
終末  5分	<p>5 学習のまとめをすること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本時の学習の振り返りをする。</li> </ul> <p>6 次時の学習内容を確認すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分や友達のがんばりの視点で発表できるようにする。</li> </ul>